

事務事業名	ブックスタート事業	事務事業No.	20201000618	所属課	生涯学習課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 平成18年度より絵本の読み聞かせを通して、家族とのふれあい、本への親しみ、地域との交流を図るため実施している。当初は、BCG接種の際2会場 で年12回実施。現在は、4～6カ月児育児相談時に実施、1会場で年6回となっている。平成26年度から1歳児健診日にアンケートを実施。令和2年度 からはコロナウイルスの影響により中止、対象者へ配付のみであったが、令和5年度からボランティアによる読み聞かせを行っての手渡しが再開とな る。令和7年度から市立図書館(指定管理)で実施。					
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 4～6カ月児の乳幼児を対象に絵本の読み聞かせを行い、ブックスタートバック(絵本)を配布している。参加者の中には、少し早いのではないかと いう意見もあるが、実施に読み聞かせを行うと絵本に興味を示してくる。乳幼児への配布のため、本への親しみを早い時期に持つようになり、赤ちゃん用 の本の利用や各館の読み聞かせの参加も増加傾向にある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

改革改善を行う		評価項目
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 政策体系の豊かな心と生きがいを育む教育・文化づくりに結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 赤ちゃんが本とふれあう機会づくりとなる本事業は、生涯学習の一環として多くの自治体で一般的に行われている。出版社は 安価にNPOがブックスタートに本を卸し、自治体はそこから安く本を購入できるなど、自治体が事業展開する仕組みが確立してい る。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 岩瀬福祉センターの育児相談の後に実施しているため、赤ちゃんが泣き出してしまったり時間が長くなって参加しにくいとい う声があるため、それらの問題を解消すれば、参加者数を向上させる余地はある。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 全ての乳児に絵本を配布することにより、最初の本とのふれあいのきっかけが遅れることとなり、本に親しむ子供の数が少な くなる可能性が高い。
有効性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) →)	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 具体的な手段、事務事業名 桜川市立図書館管理運営事業 桜川市立図書館を管理する指定管理者が、自主事業として「ブックスタート事業」を実施していく。
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ブックスタートバックの内容は、最低限のものだけを購入しているため削減できない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 育児相談に欠席された対象者にも別の機会に配布している(健康推進課保健師の訪問など)。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 桜川市立図書館を管理する指定管理者が、自主事業として「ブックスタート事業」を実施 していく。																							
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果	向上	コスト			削減	維持	増加				○			維持					低下			
成果	向上	コスト																							
		削減	維持	増加																					
			○																						
	維持																								
	低下																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 桜川市立図書館(指定管理TRC)で実施、予算については、指定管理費に含まれるため一般会計の支出は、「0」となる。 ブックスタート事業は引き続き継続されるが、指定管理事業者が運営主体となる。「桜川市図書館管理運営事業」の中 で、事業内容等の管理を行っていく。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 確認 ブックスタート事業は引き続き継続されるが、指定管理事業者が運営主 体となる。「桜川市図書館管理運営事業」の中で、事業内容等の管理を 行うこと。
---	--